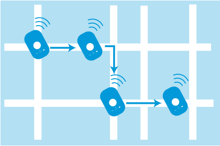
1 準備しよう

本機でできること······ **1-2**
使用するまでの流れ······ **1-3**
お買い上げ品を確認する······ **1-4**
各部の名称と機能······ **1-5**
USIMカード······ **1-6**
　USIMカードのお取り扱い······ 1-6
　USIMカードを取り付ける／取り外す······ 1-7
シリコンカバーを取り付ける／取り外す······ **1-10**
ストラップを取り付ける······ **1-11**
充電する······ **1-12**
　内蔵電池のお取り扱い······ 1-12
　ACアダプタを利用して充電する······ 1-12
　パソコンと接続して充電する······ 1-13
電源を入れる／切る······ **1-14**
　電源を入れる······ 1-14
　電源を切る······ 1-14

本機でできること

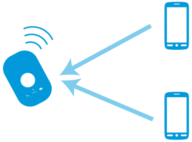
ワンタッチ測位

ボタンを押すだけで現在地を測位することができます。➡P.2-4



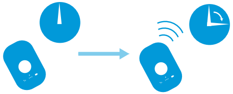
連続測位

測位した現在地を連続データとして記録することができます。PCソフトウェアやスマートフォンアプリでは、地図上の移動ルート（点と線）として確認できます。➡P.2-5



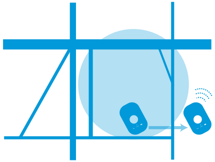
遠隔測位

スマートフォンから本機の現在地を測位することができます。➡P.2-7



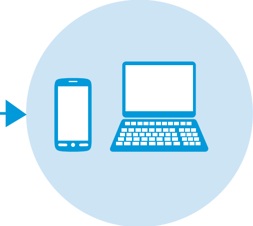
スケジュール測位

あらかじめ設定したスケジュールにそって、現在地を測位することができます。➡P.3-30



エリア測位

指定したエリアに入ったときや指定したエリアから出たときにメールでお知らせします。➡P.3-31



測位データはメールとして受信したり、PCに接続して閲覧することができます。

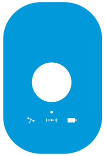
使用するまでの流れ

次の順序で本機を使用するまでの準備や設定を行ってください。

STEP 1

お買い上げ品の確認

ACアダプタなど、付属品が揃っているか確認してください。

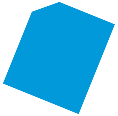


お買い上げ品を確認する ➡P.1-4

STEP 2

本機の準備

USIMカードの取り付けを行い、本機の電源を入れてください。



USIMカードを取り付ける ➡P.1-7
充電する ➡P.1-12
電源を入れる ➡P.1-14

STEP 3

PC／スマートフォンからの設定

PCソフトウェアやスマートフォンのアプリから、本機の設定を行ってください。

設定はここから行います。

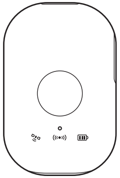
PCから設定する ➡P.2-6
スマートフォンから設定する ➡P.2-6

準備完了

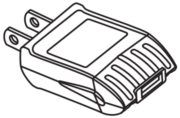
測位機能を使用できます。

本機の操作で現在地を測位する（ワンタッチ測位）➡P.2-4
移動ルートの記録を開始／終了する（連続測位） ➡P.2-5

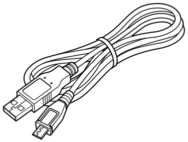
お買い上げ品を確認する



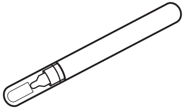
201Z



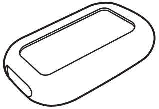
ACアダプタ
（ZECAP1）



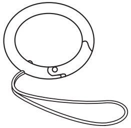
microUSBケーブル
（ZEDAD1）



201Z専用工具
（試供品）※

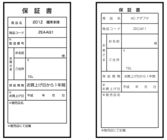


シリコンカバー
（3色、試供品）

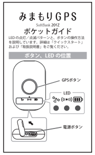


ストラップ
（試供品）

クイックスタート



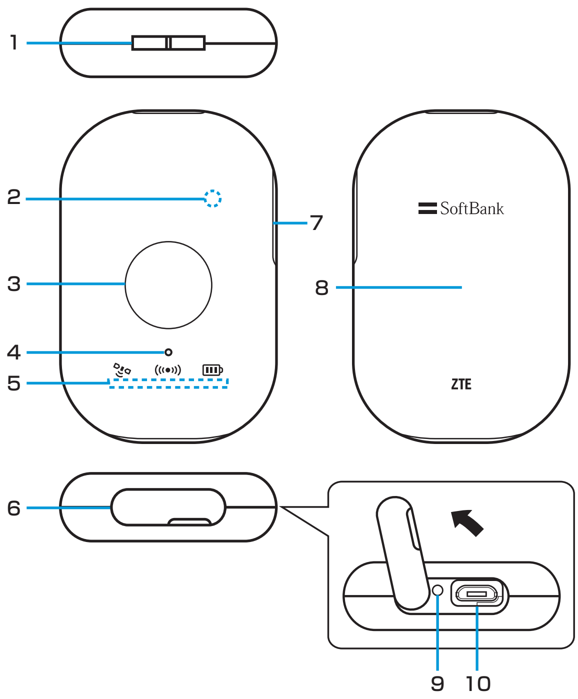
保証書
（本体、ACアダプタ）



ポケットガイド

- 付属品／その他のオプション品（お買い上げ品に含まれていない別売品）につきましては、最寄りの**ソフトバンクショップ**または**お問い合わせ先**（P.4-8）までご連絡ください。

各部の名称と機能



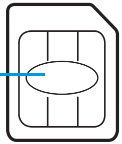
1	**ストラップホール**
2	**内蔵アンテナ**
3	**GPSボタン** 現在地を測位します。
4	**スピーカー** エリア測位終了後の通知時にビープ音を鳴らすことができます。
5	**LED** 点灯／点滅することで本機の状態をお知らせします。 ：測位の状態 ：電波の状態 ：内蔵電池の状態
6	**外部接続端子キャップ**
7	**USIMカードスロット**
8	**裏面カバー**
9	**電源ボタン**
10	**外部接続端子** ACアダプタ、microUSBケーブルを使用して充電するときの端子です。

- 内蔵アンテナ部分を手で触れたり覆ったりすると、電波感度が弱まることがあります。特に、内蔵アンテナ部分にシールなどを貼らないようにしてください。

USIMカードのお取り扱い

USIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。本機のご利用にはUSIMカードが必要です。

- 他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- USIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。
- USIMカードに関するその他の内容については、USIMカードに付属の取扱説明書をご覧ください。



- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約の際は、USIMカードを当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、控えを取っておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- USIMカードや本機（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、**お問い合わせ先**（P.4-8）までご連絡ください。
- 本機は専用USIMカードが必要です。
- 本機で使用する専用USIMカードは本機以外の携帯電話機で使用することはできません。

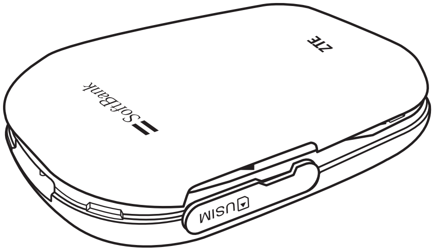
USIMカードを取り付ける／取り外す

USIMカードを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。
USIMカードは指定以外のものを使用しないでください。

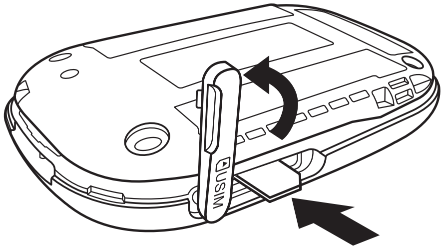
1 裏面カバーを外す

- USIMスロットのくぼみから持ち上げ、少し開いたすきまに爪を差し入れて外し、持ち上げます。



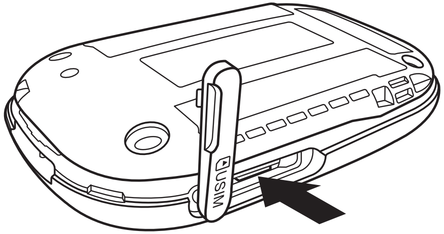
2 USIMカードスロットのカバーを開き、USIMカードを取り付ける

- スロット上部のくぼみから開きます。
- 金色のIC部分を下にします。



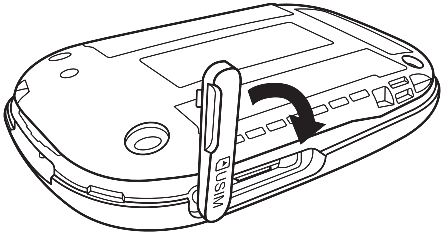
3 USIMカードを差し込む

- 「カチッ」と音がするまでゆっくりと差し込みます。



4 USIMカードスロットのカバーを閉じる

- USIMカードスロットと本体の間にすきまができないように押し込んで、きちんと閉めます。



5 裏面カバーを閉める

- 上から指で押して、すきまができないようにしてください。

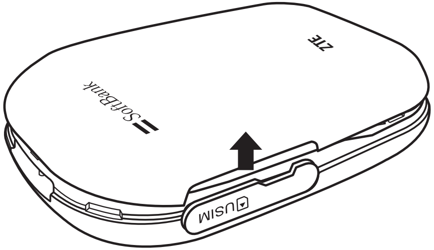
- USIMカードを取り扱う際には、IC部分に触れたり、傷つけたりしないようにご注意ください。また、無理に取り付けたり取り外そうとすると、USIMカードが変形し破損の原因となります。
- 取り外したUSIMカードをなくさないようにご注意ください。

USIMカードを取り外す

必ず電源を切った状態で行ってください。

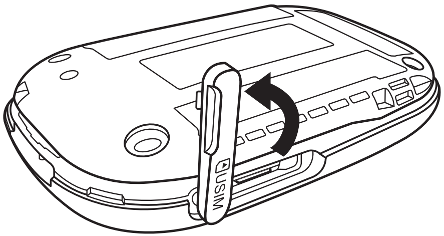
1 裏面カバーを外す

- USIMスロットのくぼみから持ち上げ、少し開いたすきまに爪を差し入れて外し、持ち上げます。



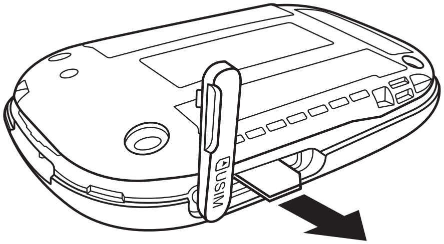
2 USIMカードスロットのカバーを開く

- スロット上部のくぼみから開きます。



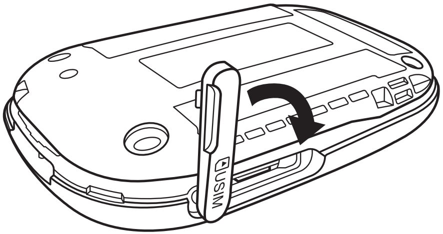
3 USIMカードを取り外す

- 「カチッ」と音がするまで一度押し込んでから、矢印の方向に取り出します。



4 USIMカードスロットのカバーを閉じる

- USIMカードスロットと本体の間にすきまができないように押し込んで、きちんと閉めます。



5 裏面カバーを閉める

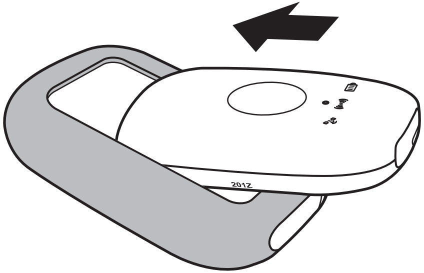
- 上から指で押して、すきまができないようにしてください。

- USIMカードを取り扱う際には、IC部分に触れたり、傷つけたりしないようにご注意ください。また、無理に取り付けたり取り外そうとすると、USIMカードが変形し破損の原因となります。
- 取り外したUSIMカードをなくさないようにご注意ください。

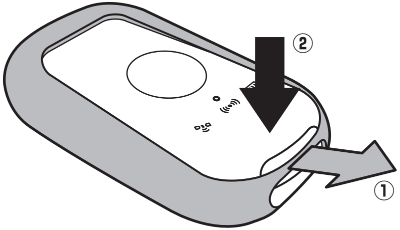
シリコンカバーを取り付ける／取り外す

シリコンカバーを取り付ける

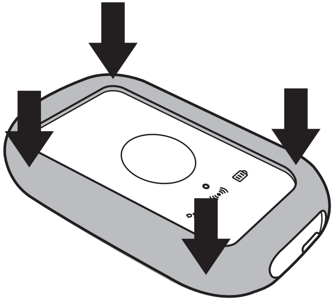
1 シリコンケースのストラップ穴と、本機のストラップ穴が合うように、本機をシリコンケースの中に差し込む



2 シリコンケースの外部接続端子側を引っ張り（①）、本機のストラップ穴側（②）をケースにはめ込む

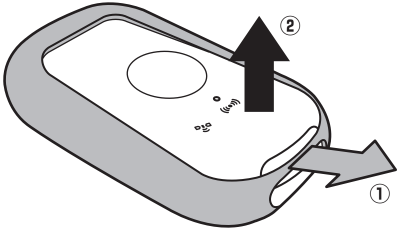


3 シリコンケースを上から指で押して、本機と密着させる



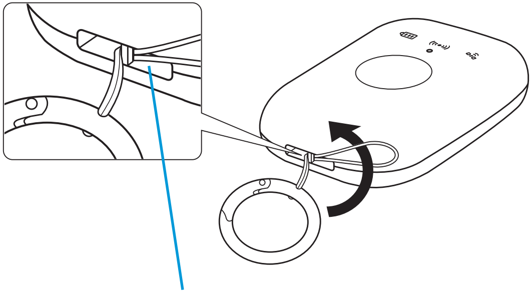
シリコンカバーを取り外す

1 シリコンケースの外部接続端子側を引っ張り(①)、本機をケースの外に出す(②)



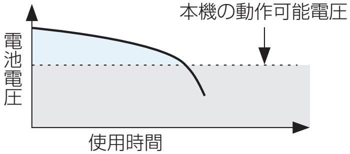
ストラップを取り付ける

ストラップ（試供品）をストラップホールに取り付けて使うことができます。



内蔵電池のお取り扱い

- お買い上げ時の内蔵電池は十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。
- 本機の内蔵電池はリチウムイオン電池を使用しています。使用時間にともなって下図のように徐々に電圧が下がる性質があります。



- 高温環境や低温環境では性能が低下し、使用時間が短くなります。また、高温下での使用は内蔵電池の寿命を短くすることがあります。
- 利用可能時間は充電・放電の繰り返しにより徐々に短くなります。利用可能時間が短くなったら内蔵電池を交換してください。なお、内蔵電池は、お客様自身では交換できません。内蔵電池の交換については、**ソフトバンクショップ**などで、本機をお預かりして有料にて承ります。**お問い合わせ先（P.4-8）**または**ソフトバンクショップ**へご相談ください。
- 衝撃を与えたり、落としたりしないでください。

電池の消耗について

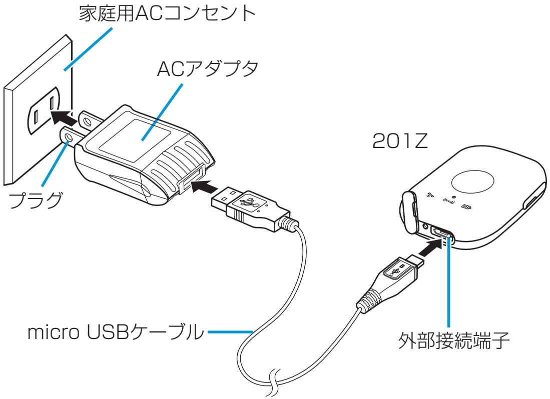
内蔵電池は使用しなくても長期保管しておくと徐々に放電していきます。月に10%～20%、半年で約半分程度の自然放電をします。

電池残量について

電池残量が少なくなると、 のLEDが赤色で点滅します。ご確認のうえ、充電の目安にしてください。

電池残量が少なくなると、オーナーや設定したメンバーに電池残量が少ないことをお知らせする内容のメールが送信されます。

ACアダプタを利用して充電する



1 外部接続端子キャップを開ける

2 ACアダプタにmicroUSBケーブルを差し込む

3 外部接続端子にmicroUSBケーブルを差し込む

4 家庭用ACコンセントにACアダプタのプラグを差し込む

- 充電がはじまると、 のLEDが赤く点灯します。充電が完了すると、 のLEDが青く点灯します。

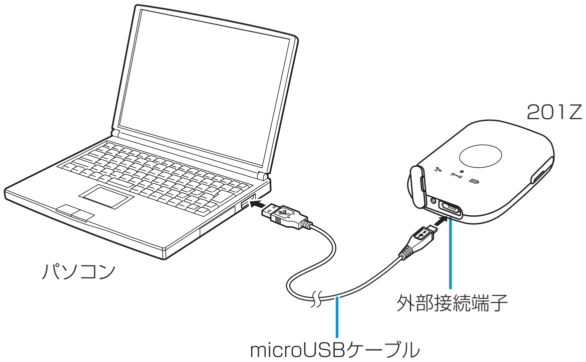
5 充電が完了したらACアダプタを外す

- ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントから抜き、microUSBケーブルを本機とACアダプタから抜きます。

6 外部接続端子キャップを閉じる

- 外部接続端子の端子キャップが正しく装着されていないと、防水性能が保証できませんのでご注意ください。

パソコンと接続して充電する



1 外部接続端子にmicroUSBケーブルを差し込む

2 パソコンにmicroUSBケーブルを差し込む

- 充電がはじまると、 のLEDが赤く点灯します。充電が完了すると、 のLEDが青く点灯します。

3 充電が完了したらmicroUSBケーブルをパソコンと本機から抜く

- パソコンの電源を切った状態では充電できません。

- パソコンとの接続環境によっては、充電できない場合があります。
- PCソフトウェアにログインすると、実行中の測位は終了され、電源を切る以外の操作はできなくなります。ログアウトすると、エリア測位やスケジュール測位については、設定した時間内であれば測位を再開します。

電源を入れる／切る

本機は、簡単に電源が切れないような構造になっています。電源を入れたり、切ったりするときは、付属の201Z専用工具（試供品）をお使いになり、それ以外の工具などは基本的に使用しないでください。やむをえず使用する場合は、201Z専用工具（試供品）と同程度の太さ、硬さのものを使用してください。硬すぎる金属や、先端が尖ったものを使用すると、故障の原因となります。

電源を入れる

1 外部接続端子キャップを開ける

2 付属の201Z専用工具(試供品)で電源ボタンを2秒以上押す

- 工具の先端を穴の中心にあて、垂直に押してください。、、 のLEDが青く点灯します。
- 電源が入ると、オーナーや設定したメンバーに電源が入ったことをお知らせするとともに、その時点での現在地を通知する内容のメールが送信されます。

3 外部接続端子キャップを閉じる

- 電源OFFの状態から、電源ボタンを10秒以上押すとオーナー登録モード（P.2-3）になります。また、電源OFFの状態から、電源ボタンを30秒以上押すとオールリセット状態になり、本機内のデータがすべて初期化されますのでご注意ください。

- 電源を入れた直後の現在地測位とメール送信には20秒程度の時間がかかります。電波の状態などによってはさらに時間がかかる場合があります。

電源を切る

1 外部接続端子キャップを開ける

2 付属の201Z専用工具(試供品)で電源ボタンを2秒以上押す

- 工具の先端を穴の中心にあて、垂直に押してください。、、 のLEDが青く点灯します。
- 電源を切ると、オーナーや設定したメンバーに電源が切れたことをお知らせするとともに、その時点での現在地を通知する内容のメールが送信されます。

3 外部接続端子キャップを閉じる

- 電源を切らなければならない場所（病院内、飛行機内など）では、事前に電源を切ってください。
- 電源が切れたことをお知らせする内容のメールを送信するため、電源が切れるまでに時間がかかる場合があります。
- 電池残量が少なくなり、電源が自動的に切れた場合、メールが送信されないことがあります。

- 電源を切った直後の現在地測位とメール送信には20秒程度の時間がかかります。電波の状態などによってはさらに時間がかかる場合があります。